大正中学校だより

令和５年度　第１０号

令和６年２月２日発行　横浜市立大正中学校

大正中学校ホームページ　http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/taisho

大正中学校教育目標

未来に向かって心豊かにたくましく生きるために

- **自らの生き方を創りだし、より広く・より深く考え、課題解決に向けて粘り強く取り組む力をつけます。（知・開）**
- **互いの違いを認め合い、思いやりの心を持ち自他の生命と人権を大切にします。（徳・体）**
- **あいさつを大切にし、社会への視野を広げ、地域や社会に貢献できるようにします。（公・開）**

「大丈夫」は大丈夫ではない？

校長　木村 達洋

「大丈夫」の意味を辞書で調べてみると…**『安心して見ていられる』**とあります。と言うことは、「大丈夫？」と尋ねることは『安心して見ていられない』様子があると考えられます。しかし、その返事は「大丈夫です！」が多いのではないでしょうか。

大丈夫ではないのに「大丈夫」と言ってしまう心理状況を理解しようとすることが重要ではないでしょうか。

「正直な気持ちを言えない」「弱い自分を出したくない」「迷惑をかけたくない」「期待に応えないといけない」「自分はなぜ上手くいかないのだろう」などなど。特に思春期を迎える中学生にとっては、自分の思いを素直に表現できないこともあるのではないでしょうか。

「大丈夫？」と声をかけることができる人は、『安心して見ていられない』様子に気が付くことができる人です。「大丈夫」と言う返事を鵜呑みにせず、その人がどんな気持ちなのかを慮ることができる人だと思います。その「気づき」が何より大事です。その「気づき」から本当の困り感が見えてくるかもしれません。

近年「メンタルヘルス」の必要性が叫ばれています。メンタルヘルスとは、体の健康ではなく、心の健康状態を意味します。体が軽いとか、力が沸いてくるといった感覚と同じように、心が軽い、穏やかな気持ち、やる気が沸いてくるような気持ちの時は、心が健康といえるでしょう。心の病気は増えていて、生涯を通じて５人に１人が心の病気にかかるともいわれています。心の病気は特別な人がかかるものではなく、ストレスなどが積み重なることがきっかけとなって、かかってしまうことがあるように、誰でもかかる可能性があるのです。眠れない、気分が沈む状態が続いてしまうなど、人によって症状はさまざまです。そのため、心の調子をくずしてしまった場合は、ひとりで抱え込まずに家族や友人など、身近な人に相談することが大切です。

「大丈夫？」は「心の黄色信号」。体と心の休息、そして相談を。大正中も生徒の様子を今後もしっかりと見続け、「大丈夫？」の気づきを大切にしたいと思います。

２年　職場体験学習

　１月２５日（木）に職場体験学習を行いました。「地域での職場体験を通して自分の将来について考えを深める」をテーマに、『職場体験に関わる学習活動全般を通じて、働くことの意味、素晴らしさ、大変さを知り望ましい勤労観、職業観をはぐくみ、将来の進路選択に備える』『社会のルールやマナーを学ぶ』『地域の方々との交流を通じて、コミュニケーション能力や社会性、及び思いやりの心を育むとともにいきる力を身につける』目的として実施しました。

　園芸・鉄道・接客・販売・飲食・教育・福祉・医療・介護・公共・その他　の近隣の３８事業所に依頼し、一日体験をさせていただきました。ご協力いただいた事業所の皆さん、ご協力いただき本当にありがとうございました。生徒たちにとっては、仕事を実感できる貴重な体験となったことと思います。

１年職業講話

１月１８日（木）５，６校時に、１年生は進路学習の一環として「職業講話」を行いました。『職業学習を通じて、よりよい生き方や職業観を考えるきっかけとする』『地域の職業人の話を聞く中で、勤労観や職業観を育む』『話を聞く態度、社会人としてのマナーの基本を学び、実践できるようにする』を目的に実施しました。保育園・化粧品業・消防・医療・動物園・喫茶店の６事業所の方より、お話を伺いました。

「なぜ仕事をするのか」をキーワードに、それぞれの仕事の特徴、やりがいや苦労されている点、その仕事を目指すためにはなどを、わかりやすくお話をしていただきました。

生徒にとって漠然としたイメージであった「仕事」について、より具体的な話を聞くことで、今後の職業選択につながる「職業観」を深めることができたようです。来年度の２年生で行う職場体験にも、つながる学習の場となりました。

講師をお願いいたしました事業所の皆様、本当にありがとうございます。今後も、どうぞよろしくお願いします。

個別支援学級　合同学芸会

１月２４日（水）午前に、西公会堂にて、横浜市中学校個別支援学級 合同学芸会が行われました。

各学校がこれまで練習を重ね工夫を凝らした演目を披露しました。本校は「ダンス＆ダブルダッチ」で、題名のとおり軽快なダンスと技ありのダブルダッチを披露しました。これまでに一人ひとり頑張って練習をしてきた成果が精一杯に発揮され、まとまりのある素晴らしい演技となりました。皆さんお疲れさまでした。

校内書き初め展　表彰

冬休みの宿題にもなっていた「書き初め」が、年明けの教室内に掲示されました。その中でも、優れている作品は職員室前の廊下に掲示されました。（各学年で、金賞・銀賞・銅賞を選出）

また、学年の金賞作品より１点を市総合文化祭書写展に、学年の入賞作品より３点を戸塚区書き初め展に出品しました。

＜主な行事予定＞※状況によっては変更となる場合があります。

２月　９日（金）　　新入生保護者説明会
　　１０日（土）　　私立高等学校一般入試開始
　　１４～１６日（水～金）　１，２年学年末テスト
　　１４日（水）　　公立高等学校共通選抜〔特色検査等　１５，１６日（木、金）〕
　　３年特別時間割開始
　　１６日（金）　　東俣野特別支援学校交流会
　　２１日（水）　　３年卒業遠足（よみうりランド）
　　２３日（金・祝）　新入生物品販売
　　２８日（水）　　公立高等学校合格発表
３月　２日（土）　　第３回学校運営協議会
　　７日（木）　　全校お別れ会、卒業式予行
　　１２日（火）　　卒業式

＜第７７回 卒業式について＞

既に、保護者の方やご来賓の方にはご案内をしておりますが、今年度の卒業式を　３月１２日（火）午前９時３０分より本校体育館にて行います。

会場の関係で、保護者の方は各ご家庭２名までを原則としております。また、１，２年生の在校生は生徒会役員等の代表者のみの参列とし、他の生徒は自宅学習となりますのでご承知おきください。

お知らせ

○保護者と学校との新たな連絡ツールの市統一導入に伴う変更について

保護者と学校との連絡ツールにつきましては、本校では、学校の予算を活用して、現在、「COCOO（コクー）」を利用しております。

この連絡ツールやメール配信システムについては、これまで横浜市立学校においては、各校の判断で利活用しておりましたが、来年度（令和６年度）より、市立学校全校において、「すぐーる」という名称の「連絡ツール」システムを採用し、利用費用も横浜市負担により市立学校全校で導入することとなりました。

本校においては、試行から１年余り「COCOO（コクー）」を導入し、欠席等の連絡や学校からのお知らせなどに利用し慣れてきたところでの変更となり、大変申し訳ありませんが、趣旨をご理解いただき、変更の手続きも含め、重要な連絡を確実にお届けするためにも、保護者の皆様全員のご登録をお願いいたします。

連絡システム「すぐーる」の主な機能は、『メッセージ受信機能（学校等からのメッセージや通知を受信）』『欠席・遅刻・早退連絡機能（保護者からの欠席等の学校への連絡）』『アンケート機能（学校からのアンケートや調査等の回答）』となっており、大きな機能の変更はありません。

新たな連絡システム「すぐーる」への登録については、来年度の新２，３年生の保護者の方々へのお知らせについては２月上旬頃に、新１年生の保護者の方々へのお知らせは、「新入生保護者説明会」にてご連絡いたします。

令和６年度４月から「連絡ツール」として確実な利用ができるように準備を進めてまいりますので、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。